

No.	項 目		頁	◎ 意 見 等 （☆は追加意見 ◆は事務局発案）	修 正 内 容
1	表紙のタイトル		表紙	◎「新たな足立区の基本構想について」と全体タイトルがつくと思う ◎イメージが分かるような副題を載せると良い	・「新たな足立区基本構想について(答申)」と、副題として将来像(仮置きで「ひと」版:下記No.46参照)を記載
2	はじめに	2 基本構想答申の作成方針	1	◎答申の構成や、誰が誰に向けた内容なのかが分かりにくい ☆「はじめに」に答申の趣旨の説明を加えるとよい	・「2 基本構想答申の作成方針」の項目を追加。1章から3章は基本構想案となるものと説明(⇒区の立場で作成)し、「おわりに」は行政に求めるものと明記(⇒審議会の立場) ・「構想の策定」→「答申の検討」のように数箇所修正
3		3 新たな基本構想答申の検討にあたって	1	◆「●長期的な足立区の未来～」…民生費の支出比較については、予算額よりも決算額の方が適当である	・一般会計決算額に修正(参考:民生費は約2.7倍に。これに対し決算の総額は約2.0倍)
4			1	◎「●長期的な足立区の未来～」…30年間を見据えることや今後見直す可能性の記述等について議論あり	・社会情勢が大きく変化した場合に見直す必要あり、と追記
5	第1章	(全体)	3～8	◎第1章の1 これまでの振り返り…成果だけではなくどのような課題が見えてきたかも記載すべき ◎第1章の2 社会情勢の変化…区内の情勢変化が書き足りない	・第1章の「1(2)前基本構想に基づく取組みと成果」と「1(3)重点プロジェクトに基づく取組み～」の方の記述中に、課題等について数箇所追記
6		(2)前基本構想に基づく取組みと成果	4	「●2 自立し支えあい安心して暮らせる安全都市」 ◎町会・自治会加入率の減少は、震災後下げ止まっていると思う ◎文章のつながりの整理が必要	・下げ止まりについて追記しつつ、文章修正
7		1 これまでの基本構想の振り返り (3)重点プロジェクトに基づく取組みとボトルネック的課題解決の必要性	5	◎第2章、p.12の文中及びp.13の図中、ボトルネック的課題についての説明が無く、唐突的である	・関連する「(3)重点プロジェクトに～」の方の記述中に説明を追記。項目名も修正
8			5～8	◎重点プロジェクトの記述が少ない ☆子どもの貧困対策や健康づくりに関する記述が無い	・項目を追記。また、各項目の記載順も整理
9			5	◆「●教育の質の向上～」…小学生の記述しか無い	・中学生の課題等について追記
10			5	◆「●おいしい給食～」…残菜率の数値に誤りあり	・修正
11			6	◆「●ビューティフル・ウィンドウズ～」および「●孤立ゼロプロジェクト～」…区民や地域の取組みに関する記載が無い	・追記
12			6	◆「●ビューティフル・ウィンドウズ～」…刑法犯認知件数の集計単位は「年度」ではなく「年」	・修正しつつ、平成27年の数値が出たため更新
13			7	◆「●新たな～エリアデザイン」…地域ごとの記載が少ない	・追記

No.	項 目	頁	◎ 意 見 等 （☆は追加意見 ◆は事務局発案）	修 正 内 容
14	第1章1 (3)	8	☆「●区内5大学による大学連携～」…大学連携は端緒についたばかりであり、成果は「大学誘致の成功」ではないか	・区施策での連携の成果は実際にあるが、さらに区民も恩恵を受ける展開が必要な点を課題面として追記
15	第1章 2 足立区を取り巻く社会情勢の変化	(1) 足立区を取り巻く厳しい社会情勢	9 「●あらゆる面での多様化が進む一方で～」… ◎「非正規雇用の増加」は課題を直視していない ◎「非正規雇用」は価値観の変化でもない	・「非正規雇用」は多様化の一つとして適切でないため削除し、「貧困の連鎖」の項目で課題として記載
16			9 ◎「●あらゆる面での多様化が進む一方で～」…「女性の社会進出」や「晩婚・非婚」が帰属意識の低下だと見える	・帰属意識ではなく、多様化に関連付けるように修正
17			10 ◆「●防災・減災～」…ソフト面の記述しかない	・ハード面について追記（参考：復興税…個人住民税では平成26～35年度の均等割額に加算）
18			10 ◆「●公共施設の一斉更新～」…見直しは「利用状況の差」よりも「区民ニーズの変化」を捉えていかねばならない	・修正
19			11 ◎（全体）10年あたりのものしかなく、30年を見据えたものと考えているのか	・短期のものではあるが、30年後までの成長等を見通した中であるものを挙げさせていただいた
20			11 ☆東京オリ・パラ…足立区では連携にとどまらず、グローバルな人材育成も期待できる	・人材育成も期待できるので追記
21			11 「●さらなる交通利便性の向上」 ◎項目名にだけでなく、本文にも文言を入れる ◎交通利便性が飛躍的に向上とあるが、区内を横や環状に結ぶ線の実現が課題である	・本文に「交通利便性のさらなる向上」を追記 ・課題が残っている前提での表現に修正（他頁の関連する箇所も修正）
22	第2章 1 将来に向けた課題と解決の方向性	(2) 足立区が迎えるチャンス	11 ◎コミュニティバス路線は今後増設できないのではないか	・「増設」ではなく「見直し等」に修正
23			12 ◎少子化への対策も課題として入れる	・文中に「少子化」や「少子・」を、p.13の図中に「少子・」を追記（下記No.26参照）
24			12 ◎「依然として」が掛かる「残されています」との文章の関係がおかしい	・文言を加除して修正
25			12 ☆「犯罪件数のさらなる減少」は「縮減」が良いのでは	・区内でより使われている「減少」とさせていただいた
26			12 ◆課題だけでは無く解決の方向性も記述されている	・項目タイトルを「1 将来に向けた課題と解決の方向性」に変更
27			13 ◎図中、本文で述べられている環境や防災等の課題が全て盛り込まれていない	・スペースの関係上、「など」で整理するが、本文と対応できるようにページ番号を入れる ・区が迎えるチャンスについても追記 ・p.9に合わせ「超高齢社会」→「少子・超高齢社会」

No..	項 目	頁	◎ 意 見 等 （☆は追加意見 ◆は事務局発案）	修 正 内 容
28	1 将来に向けた課題と解決の方向性	13	☆図中・成果の「5大学」は、長期的には6大学ではないか ☆図中・特徴(資源)に「誘致した大学」を入れてはどうか	・現時点での成果は「5大学」としたい ・特徴(資源)に「区内の5大学」を追記
29		13	◎図中・特徴(資源)に「交通利便性」とあるが、十分ではない	・「都心への交通利便性」に修正
30		13	◎図中・一番下の「ともに」が掛かるのは「変化する」か「挑む」か紛らわしい	・「ともに挑み～」という文章に修正
31	第2章 2 将来像を設定する基本的な考え方	14	◎「協創」はビジネス関連に使われているので気になる(複数)	・「協」に込められる意味として、各々の思いを重視している、主体的に考える、当事者として活動しながら力を出す(＝役割を全う)、を考えています。 また、最近は他の自治体でも使われ始めており、今後、例えば「協働と協創」のように使う際にも違和感が無く、「協」が妥当と考えます。
32		14	◎「共」の方が優しくて分かりやすい	
33		14	◎「共」は役割を明確にしないもの、「協」は互いの役割を全うしながら一緒にやっていくもの。行政によって使い分け	
34		14	◎「共」は使い古されていて、「協」はオリジナリティという感じでは良い	
35		14	◎我々がこの延長でやるなら「協」が良い	
36		14	◎コラボレーションとクリエーションということでは「協創」が良い	
37		14	☆「協働から共創」とした場合、文字の違いに理解が得られにくくなる。「協創」が良い	
38		14	◎「協」と「共」の定義を確認したい	・「力を発揮」「まちを創り動かしていく」などを追記
39		14	◎「協創」の考えを打ち出したのは審議会の成果である。ただし「創る」の表現が薄いので、まちを創る力など、検討を	
40		14	◎これまでの「協働」に関する説明で、対等なパートナーシップや区民主体の取組みも丁寧に表現を	・「協働」の説明に追記
41		14	◎「協働」を否定して「協創」に入ると誤解される表現は良くない	・今後も「協働」は継続していくため、さらに加えて実施していくような表現に修正。項目タイトルも修正
42		14	◎「協創」での区民主体などは大事だが、行政がコーディネーター役だけだと役割が薄れる。うまく表現を	・これまでの役割を担ったうえでのことと修正
43		14	◎「まちをよくしたい」の思いによるではなく、「自分のくらしを幸福にしたい」などが重なって結果的にまちを良くしていく	・「まちをよくしたい」を削除し、それぞれの思いが、という表現に修正

No..	項 目	頁	◎ 意 見 等 （☆は追加意見 ◆は事務局発案）	修 正 内 容
44	第2章	14	◎「協創」の説明では、定義がいくつもある印象。「協創力」の方は「協創」の例示なので、そう書くと良い	・「協創」の定義と、「協創力」の説明の流れを整理して修正
45		14	☆「協創」の説明を、将来像の「活力」や「進化」のような形にしているかどうか	・基本的な考え方である「協創」を第2章の2全体で説明する。 なお、フレーズ的な表現ではないため、また、将来像の方を主としていくため「基本理念」という項目表記は無くす
46		15	◎将来像・・・「～進化し続けるまち」では「ハード」のイメージが強くなる。「人」を含意させるため「～ひと・まち 足立」としてはどうか	・「ひと」を加えたものと2案併記し、検討していただく
47		17	将来像の図について ◎将来像の雲と協創力の矢印に違和感があるので整理を ◎ベースとなる、まちや人のネットワークは理解できるが、雲などには違和感がある ◎文面を十分に読まなければ理解できないし、スパイラルは矢印の前にも回らないといけない ◎無い方がむしろすっきりする ◎区民の活力に相乗効果を与えるような図を ◎工夫することでメッセージが伝えられる ☆雲形を二重線四角囲みに変更、矢印の背部を前面に配置し向きを逆さまにする、「一人ひとりの…」の記述を矢印の中に入れる、「協創力」を矢印の先端に置く ☆色分けしたら分かりやすくなる ☆もう少し工夫すれば良い	・図を修正しました。 なお、上の将来像部分については、下の部分よりも強調し過ぎないようにとどめました。 「協創力」の文字は、ベースとなる部分から出て、その上の活力⇒進化⇒活力⇒進化 というスパイラルや相乗効果の源になりますので、下方に配置しています。
48	第3章	18～20	◎各専門部会の意見が十分反映されていない。例えば子育てを地域で支えることから高齢者まで世代別の記述など	・専門部会検討シート等も踏まえ、第2章、第3章、おわりに～ で全体的に文章を修正。特に、第3章は様々な意見等を集約しながらも、方向性をわかりやすく整理する必要が出てきたため、箇条書きをもとに記述
49			◎区がやることなので「～していきます」ではなく、「必要」「重要」などにする	・区がやることとしては、「～していきます」などと強調し、明確にした方が良くと思います
50		18	◆ひと、くらし、まちなどのイメージ三角図	・文章で示している位置づけで十分であり、補足にはならないため削除

No..	項 目	頁	◎ 意 見 等 （☆は追加意見 ◆は事務局発案）	修 正 内 容
51	第3章	視点1【ひと】	18 ◎子ども専門部会でやったのが「ひと」になったことに違和感がある	・「子ども」の内容を活かし、年齢に関わらず「ひと」づくり全体として整理させていただいた
52			18 ◎視点の表記が「ひと」で、タイトルや文中では「人」と表記されているのは何故か	・基本は個人を意味する「人」だが、“ひと分野”と捉えた視点に限ってのみ平仮名表記させていただいた ・同様に、“くらし分野”に関連する「くらし」を平仮名表記させていただいた
53			18 ◎育児支援等、少子化対策の記述が少ない	・追記
54		視点2【くらし】	19 ◎「足立らしい近所づきあい」→「地域に根ざした」でどうか	・「近所づきあい」を文章追記等の関係で「コミュニティ」や「ネットワーク」などに含めて整理
55			19 ◎「健康」について追加する	・追記
56		視点3【まち】	19 ◎「やさしくらしやすい」の「やさしく」は、平仮名表記だと分かりにくい	・前後の文章は変わったが「優しい」に修正
57			19 ◎「真に豊かな生活を実現」を後押しする方向性が必要	・良さや可能性を活かす、活性化の取り組み、魅力を創る等で方向性を説明
58			19 ◎交通利便性は、「比較的良く」にした方がよい	・「都心にもアクセスしやすい交通利便性」に修正して対応
59			19 ◎「身近な水と緑～」は「豊かな水や緑」としてはどうか	・文章追記等の関係で、装飾語をはずした
60		視点4【行財政】	20 ☆「様々な」は、ひらがな表記の方が良いのでは	・他の箇所も含め漢字表記しているので、このままとさせていただきたい
61	おわりに	(位置づけについて)	21 ◎第4章は結論・まとめ部分とし、章とせずアクセントを変えるべき ☆「おわりに 基本構想の実現に向けて」としてはどうか	・章タイトルを「おわりに 基本構想の実現のために」に変更。さらにp.1で構成の位置づけを説明(上記No.2参照)
62			22 ◎誰が誰に求めているのか分からない ◎審議会から区政に求めるものと記述してはどうか ☆区行政で取組むことだと説明したらどうか	・冒頭文で「区政に対して以下を求めます」と明記
63		(内容について)	21, 22 ◎区民の方が活力をもち、いきいきと活動できるように、区がどう取組むかが重要なので明記を	・区の取り組みも重要なため、特に「おわりに」に明記
64			21 ◎「●自立し、多様性を～」…行政の取り組みは「教育の充実」だけで良いのか	・取組内容を文章に追記しつつ、項目名を「地域社会の構築」から「人材育成」に修正するなど、整理

No..	項 目	頁	◎ 意 見 等 （☆は追加意見 ◆は事務局発案）	修 正 内 容
65	おわりに （内容について）	21	◎30年先を考えると、外国人が入ってくるし、外国に出て行く可能性もある ◎人材は外国人に頼らざるを得なくなることが考えられる	・「●自立し、多様性を～」で、国籍の違いや世界への視野とともに整理。他の関連する箇所でも、多様性やグローバルなど ・人材の点は、関連箇所も含め「有効に活用していく」に込める
66		21	◎「●未来に向けた協創体制～」…ここも、行政はコーディネート機能だけではない	・これまでの役割を担ったうえでのことと修正
67		21	☆「●誰もが健康で～」…「持続可能な自治体」は「持続可能な足立区」とした方がよい	・修正
68		21	「●誰もが健康で～」… ◎人口の構成バランスは特段の「配慮」だけでは足りず、「努力」する記述が必要。子育てや結婚についても ◎転入のみならず、足立区生まれを増やす取組みの文言を	・追記
69		22	◎情報公開を進め区民の協力・理解を求めることも必要	・「●未来に向けた協創体制～」に「情報発信や情報共有」を追記
70		22	◆「●基本計画の着実な推進」の項目を追加	・（No.71関連）
71	（全体）		◎漠然としていて、具体的な対策の記述が少ない ◎（頁数的に）今回の方が本来の基本構想らしい ☆足立区を改善するための具体案を集めて参考資料として巻末に添付する	・将来像を示す基本構想では、必要となる様々な対策を限定せず網羅的に表すため、ある程度収斂した方向性で整理せざるを得ません ・将来像や方向性を実現するために、区が基本計画で個別具体的な事業の構築や実施に取り組んでいきます。その際、これまでの多数ご意見をいただいた審議内容を反映していきますが、その実行性を高めるため、p.22「おわりに」に「●基本計画の着実な推進」の項目を追加して要請します。なお、基本計画策定作業の段階で、何らかの資料をまとめることを検討していきます